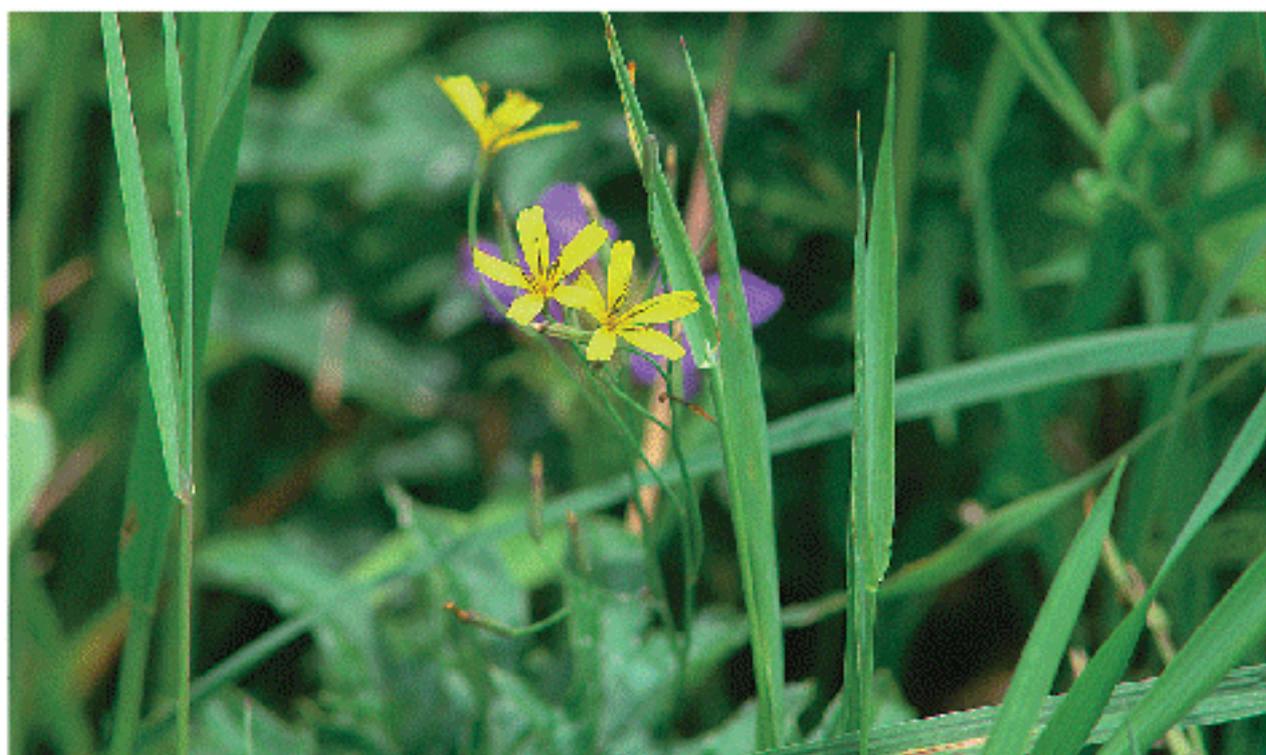


【花期 5~7月】



花

2004.6.15飯山



ニガナ

1999.6.26大町



茎葉・根生葉

2001.7.4信濃

ニガナ 苦菜 (キク科ニガナ属)

山地や野原に生える多年草。高さ10~50cm。根生葉は細長く、時に羽状深裂、茎葉は互生、基部は耳状になり茎を抱く。茎の上部で枝を分け、粗らに集散状に黄色の頭花、径15cm位、舌状花は5個内外、総苞は円筒形。果実はそう果。【3】【18】【42】

■名は、茎や葉に苦味のある白い乳汁を含むから。【18】

■戦後の食料のない時代には、野菜として役立った。【10】

■①ニガナの舌状花は黄色で、5個。

②ハナニガナの舌状花は黄色で、7~11個。

③シロバナニガナの舌状花は白色で、7~11個。【10】



花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ニガナ			●●●	●●●●	●●●●	●						

【花期 5月～7月中旬】 落葉低木



ニシキウツギ

2009.6.13軽井沢町植物園



葉

2002.6.12野辺山



花

2003.6.9白馬



葉裏

2002.6.12野辺山

ニシキウツギ 二色空木 <スイカズラ科タニウツギ属>

山地に普通に生え、庭木にもする。高さ2～5m。葉は対生、楕円形～広楕円形、長さ5～10cm、先は尖る、ふちに細かい鋸歯、裏面脈沿いに毛。散房花序に花を1～3個、花冠は筒状鐘形、長さ2.5～3.5cm、先は5裂、咲き初めは白色、のち淡紅色または暗紅色、雄しべ5個、花糸は花冠半ばまで合着する、花柱は花冠より突き出る。果実はさく果、種子のふちに狭い翼。[4][7][18][37]

■名は、花の色が2色に変わるから。[4]

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ニシキウツギ			●●	●●●	●●●●	●●●●	●●●●					

上高地

【花期 6~10月】



花序 果実は無毛【32】

2003.9.14長野



ニシキソウ 茎は2叉に分枝する【42】

2003.9.14長野

ニシキソウ 錦草 (トウダイグサ科ニシキソウ属)

みちばた ほとけ などに見られる1年草。茎は紅色、地を這い、枝を四方に広げる、毛は少なく、時に無毛。葉は対生、長楕円形、長さ4~10mm、幅2~6mm、左右非対称、先は円く、ふちに浅い鋸歯、斑点はない。上部葉腋に杯状花序をつける。果実はさく果、卵球形、無毛、熟して3裂。種子に横皺がない。【18】【32】【42】【59】【64】

■名は、茎の赤と葉の緑を [二色草] と呼んだもの。【32】

■茎を切ると白い乳が出る。【10】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ニシキソウ							●					

【花期 2~3月】 落葉小高木



ニシキマンサク

2003.3.26須坂(庭木)



花卉・萼

2003.3.26須坂(庭木)

ニシキマンサク 錦満作 <マンサク科マンサク属>

マンサクの1品種で、花卉の基部が赤色を帯びるもの。マルバマンサクと同じ所に自生するが、庭木としてもよく植えられる。高さは10m位。葉は互生、長さ4~12cm、幅5~7cm。葉に先立って花をつける。[4][18]

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ニシキマンサク	●											

【花期 6～8月】



ニッコウキスゲ 花被片の先は反り返る【42】

2002.8.16 柵池自然園



花

2005.7.15 白馬八方



若葉

2005.6.1 車山



さく果・種子

2002.9.22 白馬八方

ニッコウキスゲ 日光黄菅 別名ゼンテイカ (ユリ科ワスレグサ属)

山地や高山の草原などに生える多年草。高さ40～80cm。葉は2列で扇形に出る、線形、長さ60～70cm、幅2cm内外。花茎の先に赤味のある黄色の花を3～4個、花序2分枝、花柄は短い、花冠7～10cm、漏斗状鐘形、花被片6個、雄しべ6個。【3】【5】【10】【18】【34】【42】

■名は、産地の1つ栃木県の日光に基づく名。【18】 ■キスゲは黄色のスゲ(葉がスゲの葉に似る)の意。【10】 ■ゼンテイカ(禅庭花)の意味は不明。【10】

■ニッコウキスゲの花は1日だけ開くと言われていたが、実際は2日花で、朝咲いてそのまま夜を越し、翌日の夕方にしぼむ。似た花のユウスゲ(キスゲ)は、夕方に開花し、翌日午前にしぼむ。【25】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ニッコウキスゲ				●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●						

【花期 8~9月】



2004.8.13長野



ニラ 花 花茎 葉 種子 葉を食用にする【5】

2016.10.23塩尻

ニラ 菹 (ヒガンバナ科(旧ユリ科)ネギ属)

東アジア原産。9世紀頃薬用として渡来。広く各地で栽培され、野外にも見られる多年草。全草に特有の匂いがある。葉は線形、扁平、長さ20~30cm、幅3~4mm、先は鈍い。高さ30~50cmの花茎をのぼし、半球形の散形花序をつける。花は純白色、径6~7mm、花被片6個、雄しべ6個。果実はさく果。【18】【32】【58】

■名は、古くミラの転じたものといわれる。【18】 ■ミラ=ニラの古名。【5】

■強健で、古い中国の諺に「菹は無精者の菜」というほど。【18】 ■中国料理や朝鮮料理の素材として利用される。カロチンの含有率が非常に高い。【18】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ニラ						○	○○	○			○	

【花期 3~5月】



ニリンソウ 根茎は地下を這うので、群生することが多い【10】 2000.5.27鬼無里



花 2003.5.24戸隠



蕾 1994.5.3--



果実(そう果) 2002.5.27菅平

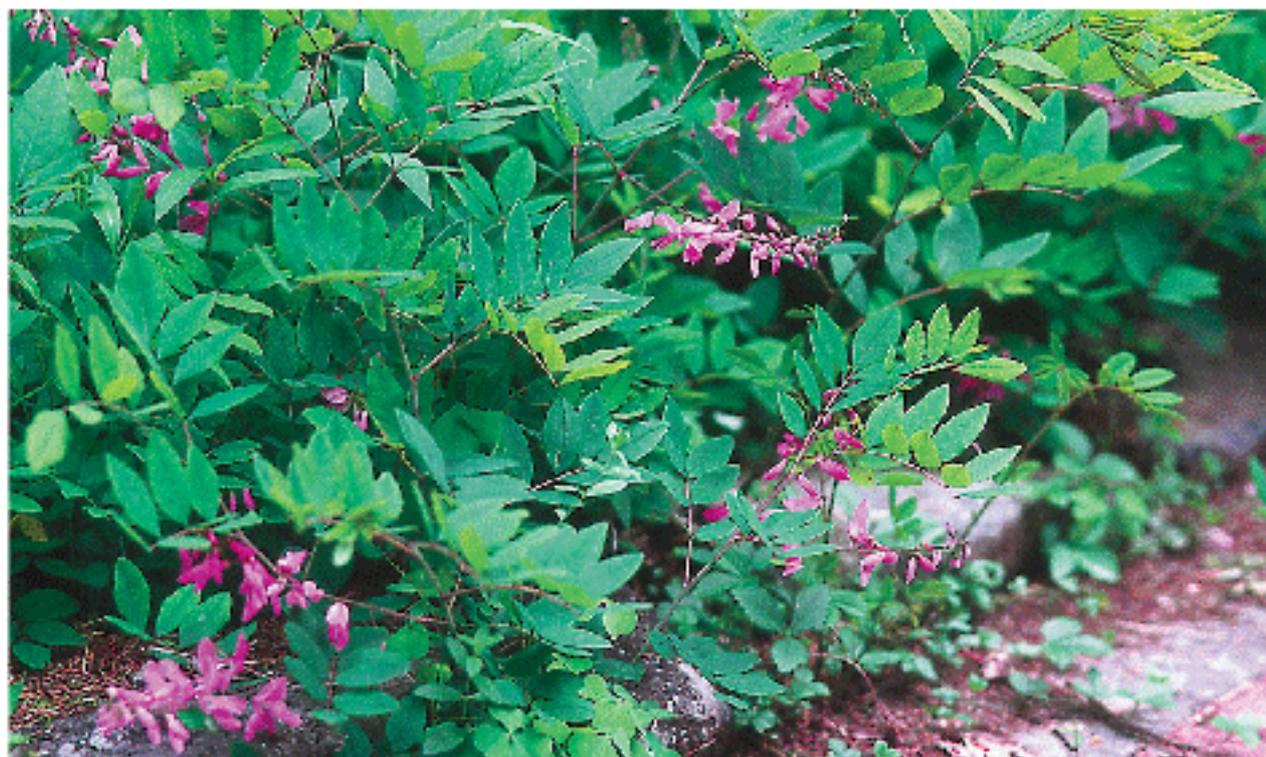
ニリンソウ 二輪草 <キンボウゲ科イチリンソウ属>

山地の林の下に生える多年草。しばしば群落をなし、高さ15~25cm。全体にまばらな毛。根生葉は長柄、3深裂または5深裂、裂片はさらに深く切れ込む。総苞葉は3個輪生、無柄。花茎は1~4本、それぞれの先に花1つ、径1.5~2.5cm、萼片5~7個、白い花びら状、花弁はない、雄しべ多数、雌しべ多数。【3】【18】【32】【42】

- 名は、イチリンソウ(一輪草)に対し、通常2個の花があるから。【18】 ■サンリンソウには柄がある。花の数では見分けられない。イチリンソウの花は大型。【1】
- 山菜の一つで若い茎や葉を食用。ただし、トリカブトの若葉が似る。注意。【28】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ニリンソウ												

【花期 5~7月】 落葉小低木



葉の表面は鮮緑色で無毛【37】

2001.7.4戸隠森林植物園



ニワフジ よく似るコマツナギより形が大きい【32】 1996.6.29戸隠森林植物園

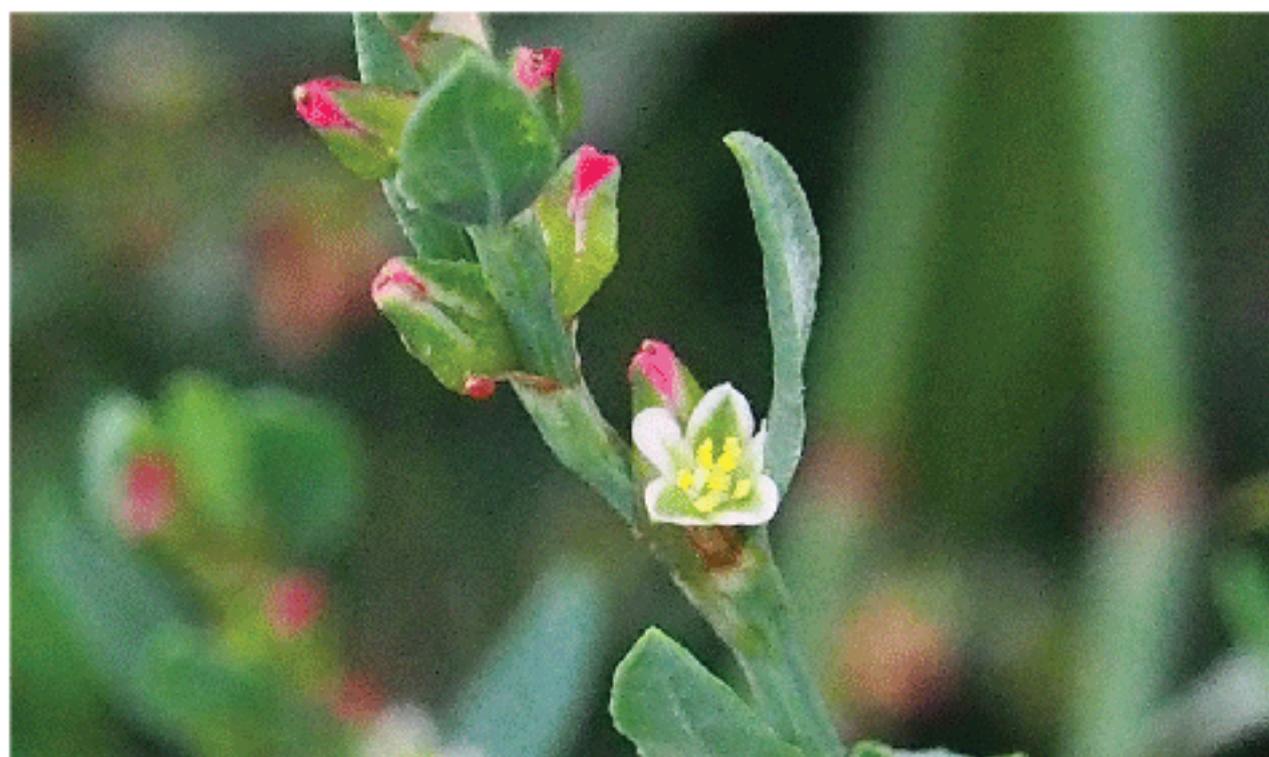
ニワフジ 庭藤 <マメ科コマツナギ属>

山地や川岸などに生え、庭に植えられる。高さ30~60cm。葉は互生、奇数羽状複葉、小葉3~5対、長楕円形または狭卵形、長さ2~5cm、裏面は粉白色を帯び、白色の伏毛散生。長さ10~20cmの総状花序を出す。花は蝶形花、紅色または白色、長さ1.5~1.8cm。果実は豆果。長さ5cm位。【4】【5】【18】【32】【37】【58】

■名は、庭に植えられることから。フジは吹き散るの意。【18】 ■フジの近縁種。【58】
 ■毛はコマツナギと同じで、腹面の中央で茎や葉の面につき、特異な形。顕微鏡で観ると、細胞壁の表面に小点を密生していることまで、よく似ている。【32】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ニワフジ					○							

【花期 5~10月】



花

2018.9.1千曲



ミチヤナギ

2018.9.1千曲

ミチヤナギ —— 別名ニワヤナギ (タデ科タデ属)

みちばた あち は いちねんそう くき かぶ ぶんし は
 道端や荒れ地に生える一年草。茎は下部からよく分枝、這うかま
 たは直立。高さ10~40cm。葉は互生、線状披針形、長さ1.5~
 3cm、基部に鞘状の苞葉がある。花は葉腋に1~5個束生、花被は
 長さ2.5~3mm、5中裂、外面はふちの淡紅色を除いてほぼ緑色、
 内面はふちが白色、中心部が緑色、雄しべ6~8個、雌しべ1個。
 果実はそう果、長さ2.5~3mm、黒褐色。[3][58][72][102]

■名は、葉形に基づく。[18]

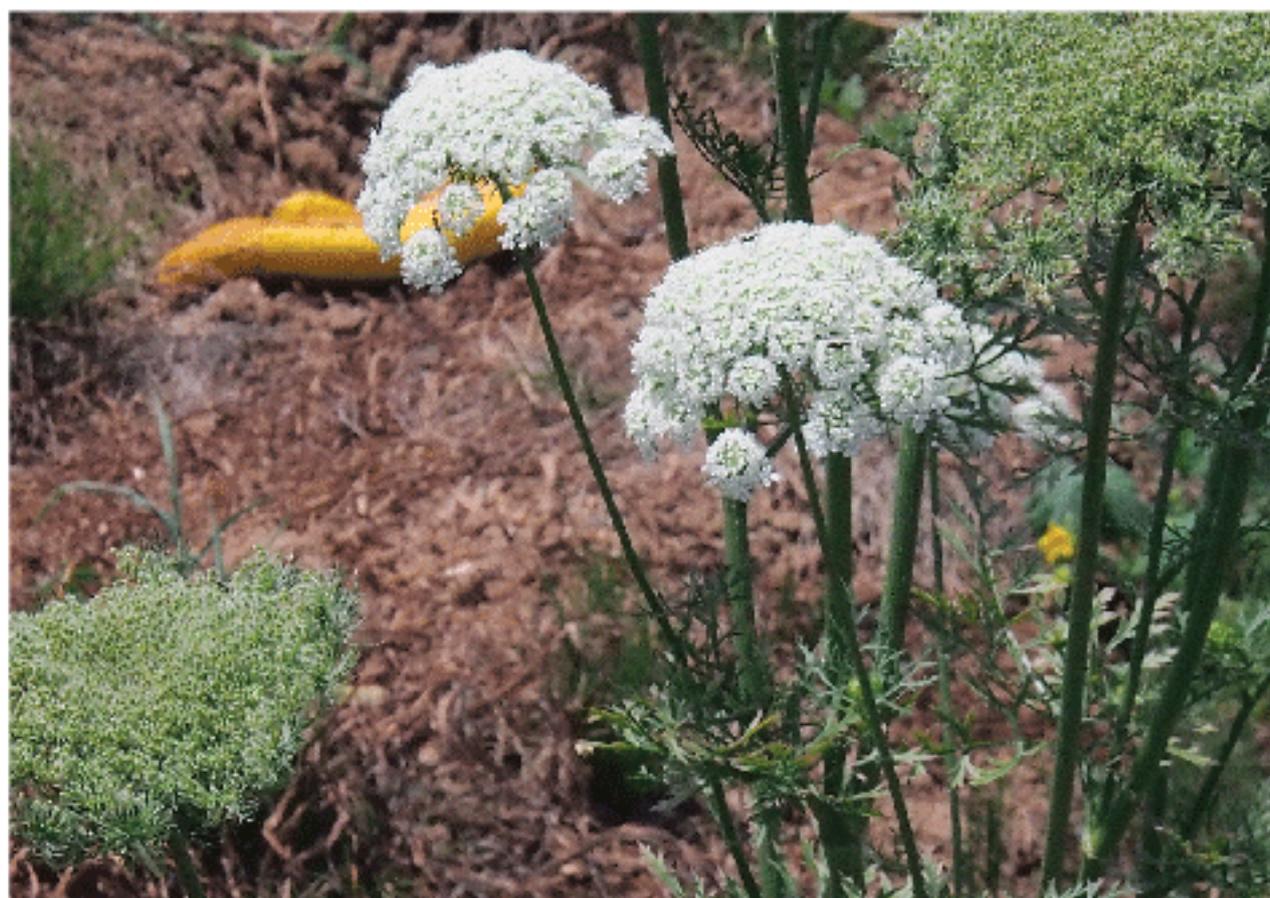
花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ミチヤナギ							●					

【花期 夏】



葉

2004.10.16中条



ニンジン 翌夏まで収穫しないとトウ立ちして開花する【84】 2018.7.30千曲

ニンジン 人参 (セリ科ニンジン属)

アフガニスタン原産の一年草または二年草。15世紀にオランダで品種改良された。我が国へは16世紀に導入された。高さ50～150cm。根茎が肥大する、黄色や橙色、白色、濃紫色、紅紫色など。葉は羽状複葉、長さ10～16cm。2年目の夏に複散形花序を出し、小さな白い花を咲かせる、花序径15～20cm。【58】【84】

- 学名Daucus carota。【58】 ■根と若葉は食用に利用される。【84】
- 根が細長い東洋系と、太く短い西洋系の2つに大別される。【84】
- 現在、我が国で生産されている品種の多くは西洋系にんじん。【58】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ニンジン						●						